

たまごサンド専門キッチンカーの支援

熊本市城南商工会 氏名 小川 裕也

事業者名：移動販売専門タマヤ 高木聖美氏

業種：小売業



キッチンカーの販売状況

担当者コメント

前任の指導員さんの支援内容を私がそのまま引き継ぎ、新人で不慣れな私でしたが笑顔で受け入れていただきそのお気持ちに応えることが大事であると思いました。

支援テーマ

| | |
|--------------------------|-------------|
| <input type="checkbox"/> | 創業 |
| <input type="checkbox"/> | 経営革新 |
| <input type="checkbox"/> | 地域資源活用・新連携 |
| <input type="checkbox"/> | 農商工連携・6次産業 |
| <input type="checkbox"/> | 販路拡大・販路支援 |
| <input type="checkbox"/> | 海外展開・海外販路開拓 |
| <input type="checkbox"/> | 事業再生・再チャレンジ |
| <input type="checkbox"/> | 事業承継 |
| <input type="checkbox"/> | ものづくり |
| <input type="checkbox"/> | 雇用・労務関係 |
| <input type="checkbox"/> | 資金繰り |
| <input type="checkbox"/> | 持続化補助金 |
| <input type="checkbox"/> | その他 |

支援前の課題

【企業概要】

(創業) 令和4年3月2日

(代表者の年齢) 43歳

(現状分析)・強み→たまごサンド専門の為材料を多く使用しないため歩留まりがきき、利益率確保ができる。店舗を構えない移動販売は、毎月掛かる店舗の家賃・人件費と借入金の返済が生じないので、損益分岐点を低く設定できる。無理なく運営でき、急なコロナ禍による社会環境変化にも対応できる

・弱み→サンドイッチ等の同一サービス事業者の出現により、競合関係に陥り価格値下げ競争に陥る可能性。

・機会→県北東部の菊陽町など人口増加地域への出店が可能。

※現在の出店は合志市・熊本市城南・健軍商店街・東区役所等

・売れ筋商品・顧客ニーズの把握→タマゴサンド500円、Instagramによる告知と事業活動に対してのInstagramのコメントについてすべて返答を行っている。情報を吸い上げ商品のラインナップ変更等を行う。

・競合する店舗等 フルーツサンド専門のキッチンカー

【支援課題・支援計画】

(支援課題) 現状、小規模事業者持続化補助金が採択され、補助事業の実施を行い実績報告申請

補助金申請時には、病院等の「看護師等」を顧客ターゲットにしたが、コロナ感染防止により来客が少なく、「通常の主婦」などの属性をターゲットとした。

支援内容

フェーズ1 小規模事業者持続化補助金の補助事業実施支援―実施前―

小規模事業者持続化補助金に関し、補助事業の採択後、当商工会に来会していただき、補助事業の説明を行いました。実績報告に必要な証憑（見積書・相見積書・発注書・納品書・支払書）の事業後の提出の流れと公募要領の読み合わせ、その他確認を行いました。

その後、実際に必要な証憑の日付や内容の整合性の確認を行い、則していない部分に対してはあるべき証憑になるように、支援を行いました。はじめての申請であったため、パソコンの操作等を非常に苦労されていましたが、商工会に来会してもらい、丁寧な説明・指導を心がけました。

フェーズ2 小規模事業者持続化補助金の補助事業実施支援―実施中―

事業者は自身の掲げた売上目標を達成するために工夫を行いながら実施されました。当初の計画より効果が薄いとわかっているものは実施のアクセルとブレーキの緩急をつけるなど、計画時以上に工夫や知恵を使って事業をされており、補助金不支給のコースアウトしないように補助事業の実施の細かい修正の相談にのり、補助事業の「計画」と「実施」の齟齬がでないようにいたしました。

フェーズ3 小規模事業者持続化補助金の補助事業実施支援―実施後―

実績報告書の提出に際し、申請はJグランツでは事業者の苦手意識がでてしまい、商工会と一緒にJグランツの申請支援を行いました。今後とも支援していきたいと思えます。

（進捗・成果）

購入はキッチンカー車体・キッチンボックス・キッチンカー冷蔵庫・キッチンカー外装についておこないました。販路開拓として、自社のタマゴサンドをキッチンカーで移動販売。周知手段としてキッチンカー外装のQRコードでの周知活動を行い、予約販売も併せて行いました。成果として見えてくるのは、もう少し先になると思うので、引き続き支援をおこなっていきたくて考えています。



事業者様の声

- ・本事業は小規模な個人事業者に向けたもので、コロナでかなりダメージを受けている事業者には大変嬉しいものでした。助かりました。
- ・すべてにおいてオンラインは非常に難しく、商工会の支援なしには不可能だと思いました。

取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

Instagram で出店地域を宣伝し商品の販売の受け取り予約も DM で行っています。

